（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 防災情報の提供に向けた検討の取組みについて |
| 日時 | 平成29年10月19日(木)　14時15分　～　15時15分 |
| 場所 | 危機管理室　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：池末特別参与  (職員等)：  大阪府危機管理室災害対策課課長、課長補佐、防災企画課課長補佐  　副首都推進局事業再編担当課長代理 |
| 論点 | ○防災アプリの活用について |
| 主な意見 | ・防災アプリの趣旨は、「命を守る」避難場所情報を的確に府民に提供し、避難行動につなげる後押しをすることである。利用者が危険度を認知しやすい仕組みが必要である。  ・東日本大震災の頃から比べても、災害時の情報は多い。利用者にとって状況を把握し、危険を認識しやすくするために、まずは行政が持っている情報（避難場所等）について検討してはどうか。 |
| 結論 | 特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） | 副首都推進局 |